

9 月定例教育委員会 会議録	
日 時	令和 6 年 9 月 1 2 日（木） 午前 1 0 時 0 0 分～午前 1 0 時 5 0 分
場 所	本庁舎 9 階 会議室 9－2
出 席 委 員	松田教育長・市川職務代理者・末木委員・塚越委員・上原委員
出席事務局職員	飯田教育部長・岡部教育総室長・依田生涯学習室長（歴史文化財課長兼任）・藤本総務課長・風間学校教育課長・山本学事課長・浅井教育施設課長・新堀甲府商業高等学校事務長・樋田生涯学習課長・長田スポーツ課長・青木図書館長・宮崎総務係課長補佐・伊藤総務係主任
傍 聴 人	なし
署 名 委 員	
委 員 会 書 記	
・教育委員あいさつ	
・会議録署名委員の氏名 塚越委員	
・9 月定例会会議録の承認 原案のとおり承認	
松田 塚越 市川 上原 末木	
1 開会 松田教育長 これより 9 月定例教育委員会を開会します。 （１） 教育委員あいさつ 塚越委員 甲府市の小中学校の 2 学期が始まってから、2 週間が経過しました。友だちや先生との再会、校外学習や学園祭といった様々な行事を楽しみに学校に通っている子どもたちが多いことと思います。 その一方で、長期休暇明けには、子どもの自殺が多くなることが報告されています。夏休み明け前、8 月 2 4 日の朝日小学生新聞には、「しんどい時はここにおいで」という見出しのもと、NPO 法人「自殺対策支援センターライフリンク」が運営する『かくれてしまえばいいのです』という w e b サイトが紹介されていました。学校に行きたくない、生きるのがしんどいという思いを抱える子どもや若い人たちのための仮想空間とのことです。私もこのサイトを利用してみました。苦しさを抱えながらも今を生きている顔も名前も分からない誰かに共感を覚えるとともに、A I との相談コーナーでは、A I であるからこそ安心して本音を出すことができる自分がありました。 ゲームやw e b 上の仮想空間の利用は、「現実から逃げている」と言われがちです。しかし、	

人間に目の前に無いことを想像する能力が備わり、それによって困難を乗り越えてきたことを考えれば、ゲームやweb上の仮想空間もまた、今を生きるために必要だからこそ生み出された大切な居場所・拠り所なのではないかと思います。

「学校に行くか、死ぬか」という状況にまで追いつめられる子どもがいなくなるように、「学校に行かない」という選択をした際の居場所を様々な形でつくり、どのような時も、子どもが自分の存在を否定することなく明るい将来を思い描けるような社会にしていかななくてはいけないと思います。

様々な取組に学びながら、これからも自分にできることを考えていきたいと思います。

以上、9月定例会の挨拶とさせていただきます。御清聴ありがとうございました。

(2) 会議録署名委員の指名

松田教育長

本日の会議録の署名委員は、塚越委員にお願いいたします。

(3) 前回会議録の承認

松田教育長

続いて、7月29日臨時会、8月14日定例会の会議録についてですが、何か御意見、御質問等あるでしょうか。

よろしいでしょうか。

【原案どおり決定】

(教育委員会承認)

2 議事

(1) 報告

松田教育長

第11号 令和6年度教育委員会総合教育視察について

資料に基づきまして、風間学校教育課長から説明をお願いいたします。

(風間学校教育課長から資料に沿って説明)

松田教育長

説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

御意見、御質問等はありませんか。

上原委員

先日の総合教育視察では大変有意義な時間を過ごさせていただきました。職員の方が同行してくださり、また、かなりタイトなスケジュールでしたが、校長先生や教頭先生と直接にお話がで

きて、とてもいい時間を過ごさせていただきました。

ただ、私の個人的な感想になりますが、とても時間が短く感じられて、授業参観の時間をエスコートしてくださったのでスムーズではあったんですけども、なかなかそのあとの話し合いにすぐに自分が言語化することができないというもどかしさもありましたので、もう少し時間をいただけるとありがたいなという思いがありました。

以上です。

風間学校教育課長

ありがとうございました。

タイトな日程の中で、3校を回っていただくということで、本当に大変だったと思います。

授業参観が終わって、すぐにどうでしたかなんていうことで、大変だったと思いますけれども、その時間設定につきましては、来年度に向けて改めることができる部分は、また検討していきたいと思います。

松田教育長

その他、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、この報告につきましては、確認をいただきました。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

松田教育長

第12号 令和6年度全国学力学習状況調査の甲府における結果のポイントについて

資料に基づきまして、風間学校教育課長から説明をお願いします。

(風間学校教育課長から資料に沿って説明)

松田教育長

説明が終わりましたので、これより質疑に入りたいと思います。

御意見、御質問等はありませんか。

市川職務代理者

一つ意見というか、何か参考になるお話があればしていただければと思うんですけども、全体的な状況については、そう例年と大きな変化ないかなという印象を持ちました。

ただ、その中でちょっと気になったのは、質問調査のうちの「学校に行くのは楽しいと思いますか」という所の回答は、小中学校ともに、全国もそうなんですけど、何となく減少傾向にある。甲府市ばかりではなくて、全国を見てもそうなんですけど、学校に行くと楽しくなくなっているというふうな気持ちも、ちょっとあつたりもするんですけど、総合教育会議のときにも「明日が待たれる学校」という言葉を使わせていただいたんですけど、そんなことから考えると、何か原因があるのかなんていうふうなことを思いました。

質問調査の結果で見ると、例えば自己有用感というふうなものは、ある程度高い。しかも、幸

福感を感じている、ここも多い。また、友達関係についても、かなりの子どもが満足をしている。学級でのいろんな問題解決とか、そういうことに関しても、非常に前向きに取り組んでいるのが、この調査から分かるんですが、そういう傾向があるにもかかわらず、何で学校に行くのが楽しいと思わないのかというところは、気になりました。

その中で、こじつけ的になるのかもしれないんですが、一つおやと思ったのは、「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」という所で、そこの数値があまり、全国もそうなんですが、あまり芳しくないというふうな感じがするんですよね。あくまで印象ですけども。細かい分析していないので、何とも言えないんですが。

そうすると、そういった学校全体のそういうあり方みたいな所に、もう少し注目していく必要があるかなんてことを感じました。

以上です。

風間学校教育課長

ありがとうございました。

45ページの、今、市川職務代理者が言われた「学校に行くのは楽しいと思いますか」という所を見ると、小学校だと、令和4年、令和5年、令和6年と「当てはまる」という青いグラフが、だんだん少なくなっている。「どちらかといえば、当てはまる」も含めたパーセンテージにおいても、小学校はだんだん減少傾向にあるというふうに思います。中学校においても、青い「当てはまる」の所が、だんだん少なくなっている。そうすると、今年がたまたまというか、年回りということではなくて、何かこうちょっと原因的なものがあるのかなんていうことも感じます。

今、市川職務代理者から、相談できる大人がいますかという所もポイントになるのではないかなというようなアドバイスもいただいたところですので、そんなことも教育委員会の中、また、校長会、教頭会とも共有する中で、子どもたちが学校に行くのが楽しいと少しでも思ってもらえるような、学校環境をつくっていきたいと思います。

末木委員

私も市川職務代理者が言った所を質問しようかと思っていましたが、36ページに書いてありますように、「学校に行くのは楽しいと思いますか」というのは全国平均を下回って低いと。「友達関係に満足していますか」「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」など、幾つか全国平均を下回るものがあります。これらに相関関係あるのか、分かるのでしたら教えていただきたい。

それと、互いを認めることは、当然、今、学校でも多様性の尊重ということで一生懸命取り組まれていると思いますが、どうしても学校では、授業もみんな同じスピードでいって、やることもほとんど同じだという、なかなかこれに馴染めない子もいると思もいると思います。そういう点での取組を、皆一律ではない、それぞれの子どもに合わせた方向でいかに行っているか、分かる範囲で教えていただきたい。

風間学校教育課長

今、「学校に行くのは楽しいと思いますか」、それから「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」ということ、そういったこととの相関関係ということ

が、提示された資料の中では、ちょっと現状では読み取ることができないので、何とも言えない部分はあるんですが、ただ、子どもたちに、学年末には、学校評価と言って、学校生活1年間どうだったかなんていうことを振り返るような場面もありますので、そんなことで、こういった所が楽しいのか、どんなところが改善できる部分なのか、そういった子どもたちの意見を聞くことができますので、またそのようなことで、学校の改善、次の年度に向けてということを進めていければなというふうに思います。

また、きもちメーターといって、今端末を使って困りごとがあるかどうかというのを毎日子どもたちに問うことをしているのですが、そんなことでも子どもたちの困り事なんかも日々吸い上げることはできるかと思いますので、そんなことも継続して行っていきたいと思います。

松田教育長

その他、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、全国学力学習状況調査の甲府における結果のポイントについても、御確認をいただきました。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

3 その他

松田教育長

その他になりますけれど、何かあるでしょうか。

4 閉会

松田教育長

これをもって9月定例教育委員会を閉会します。